

# セフィロト

生命の

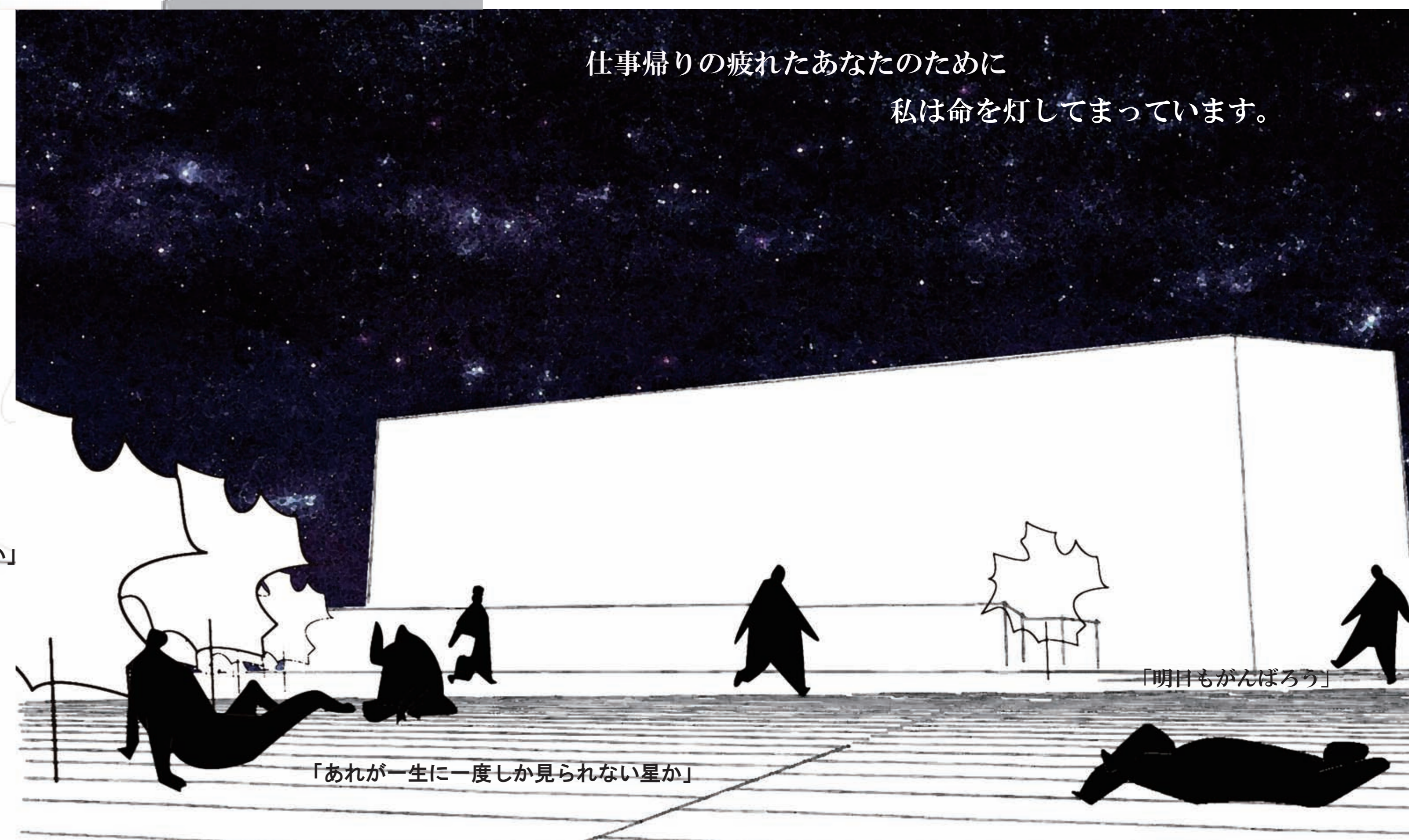
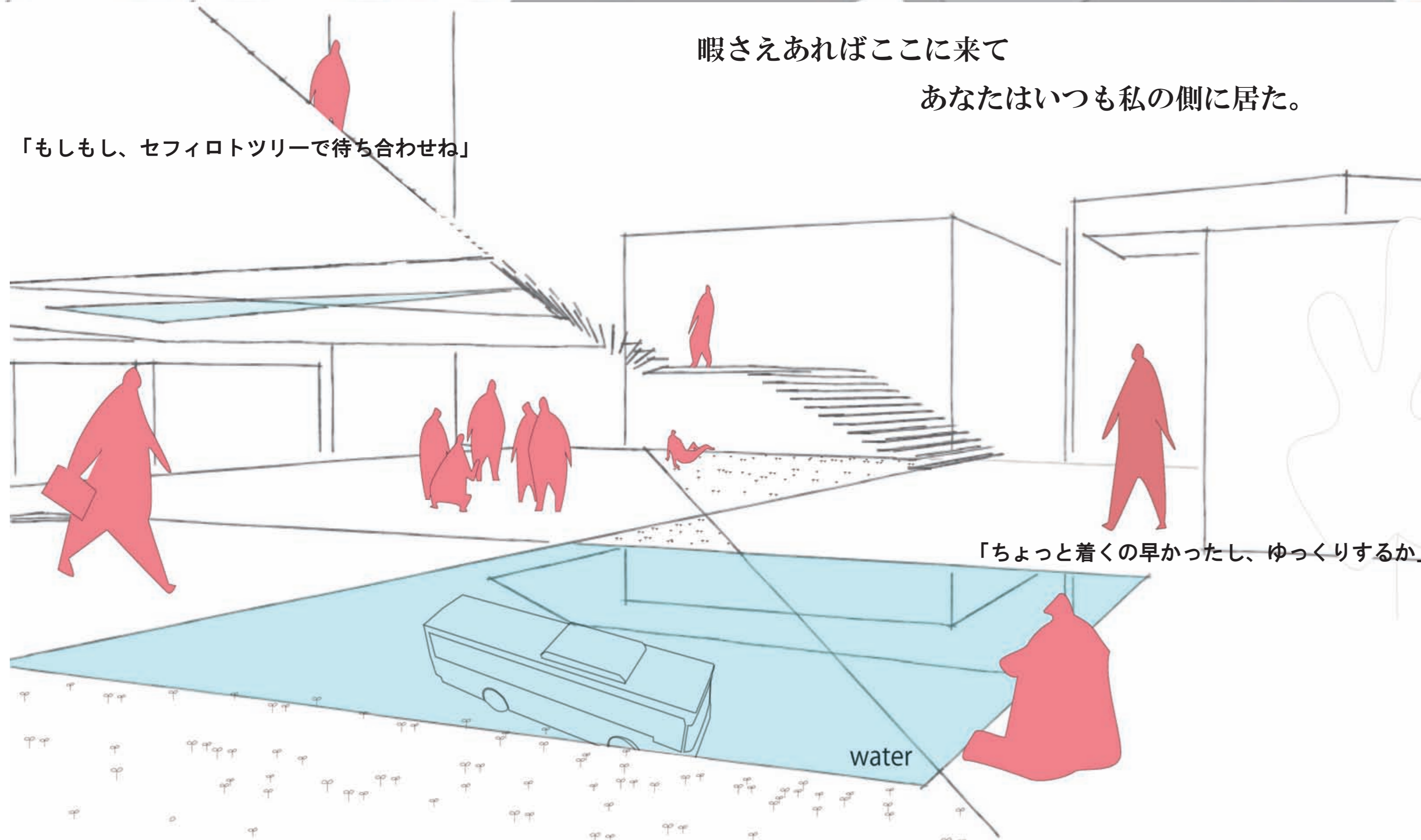
# ツリー

樹

一は全、全は一

鋼の錬金術師より

私たちが今回提案するアイデアは、駅前広場を憩いの場にすると共に、都市における星をみるための空間を提案します。憩いの場として駅前に開放的なオープンスペースを設置し、大井町の住民や駅を利用する人が集まれるコミュニティセンターの要素をもつ空間になっています。床には、所々にスリッドをいれ動線を確保すると共に、太陽光がスリッドで構成された一部の水面を通して降り注ぎ、バス停自体にも自然が感じられます。駅前に入ってくる車種をバスに限定し、歩行者とバスの共存空間をつくることで、安心・安全を表現。人が栄える駅前にレベルを用いてつくることで一時避難場所と共に協力しやすい環境が整っている。





～人があつまる大井町駅前中央通りアイデアコンペ～

## 提案要旨説明書

## ■作品タイトル

セフィロト ツリー

## ■提案要旨

## 『デザイン面』

- ・都市圏でも星が見える空間。
- ・星座を使ったデザイン
- ・緑だけでなく自然という枠組みの中に緑がある。
- ・レベル差をつけ、立体感を見せた。
- ・レイヤーにより、多種多様な空間をつくりだす。
- ・一定の法則でスリットを入れ、人の静と動の動きを演出。
- ・太陽光がスリットの水部分を通し、地上階にやさしい光が降り注ぐ。
- ・駅前を中心にオープンスペースが広がっていく計画。

## 『災害対策』

- ・広いオープンスペースを作ることで緊急時の1次避難場所になる。
- ・避難場所であり、人々が協力しあえる環境になっている。

## 『交通対策』

・大差路になっている信号の場所にキヌドライブシステムを導入。この場所では、バスはそのまま馬場方向へ横断できるが、一般車両は送迎し迂回する。より人を中心とする構成で、安心かつ安全である。

## 『人の動き』

- ・昼と夜の使い方(昼:集まる、フリースペース 夜:天体観測etc...)ができる。
- ・この空間がコミュニティセンターとしての役割をはたし、情報を共有できる。